

H31年度 第6回庵原川石倉カゴモニタリング調査

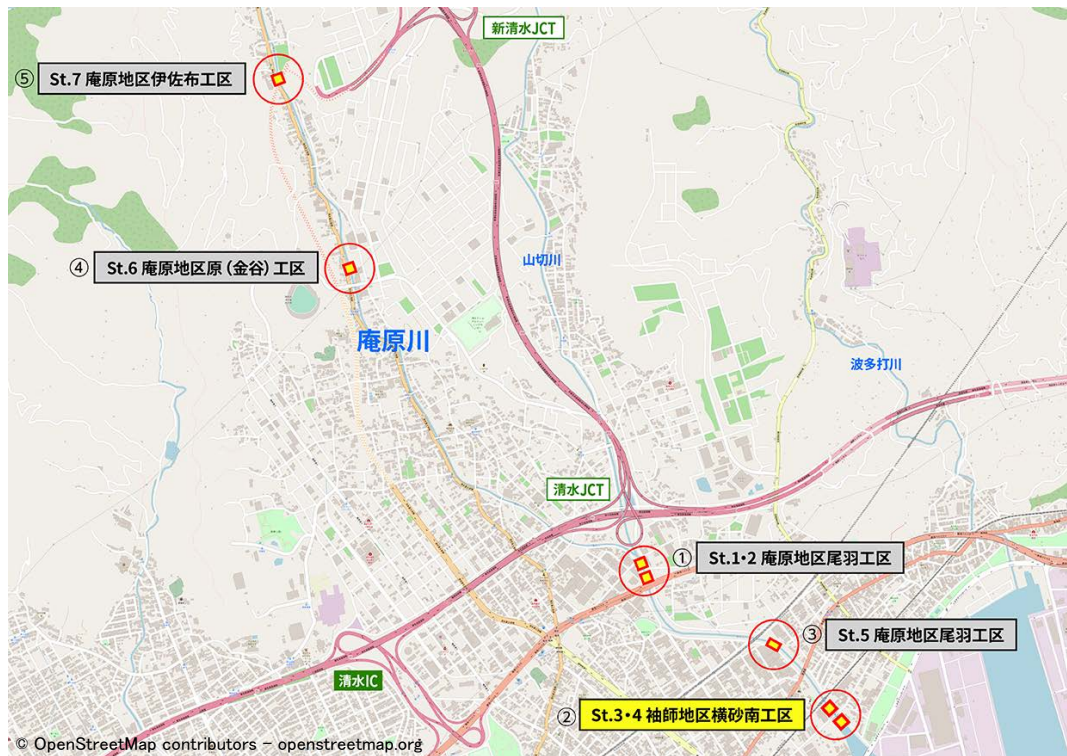
日時 令和元年11月24日(日)9:00～13:00

場所 静岡市清水区横砂南地内(庵原川／一葉橋 下)St.3、St.4【河口から約2～300m】

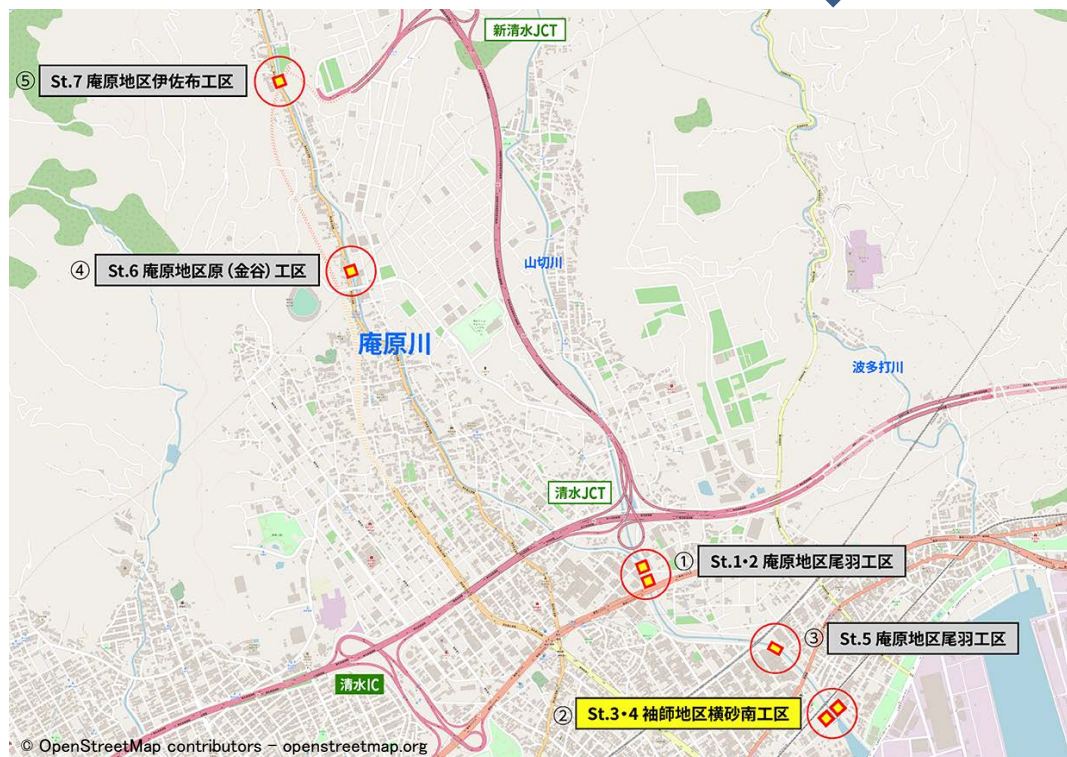
実施者 いはらの川再生PJ会

実施内容 石倉カゴモニタリング調査、ST.4石倉カゴ移設

実施場所



ST.4石倉カゴを移設



石倉カゴ設置状況写真



石倉カゴ③ ↑



石倉カゴ③ ↑



石倉カゴ④ ↑



石倉カゴ④ ↑

調査状況写真



台風及び出水の影響により、石倉カゴ④は完全に埋没

調査状況写真



石倉カゴ④引き上げ



石倉カゴ③中詰め石の入替え



石倉カゴ③モジ網引き上げ



石倉カゴ③モジ網引き上げ



石倉カゴ③モジ網内 生物採捕



石倉カゴ④蓋閉め

調査状況写真



石倉カゴ④ 蓋閉め

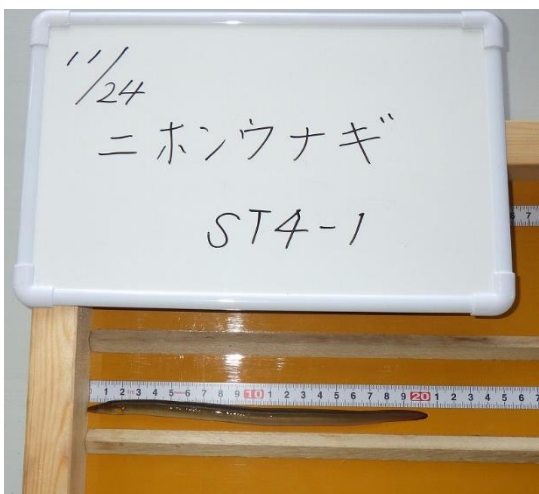


石倉カゴ③、④ 再設置 完了

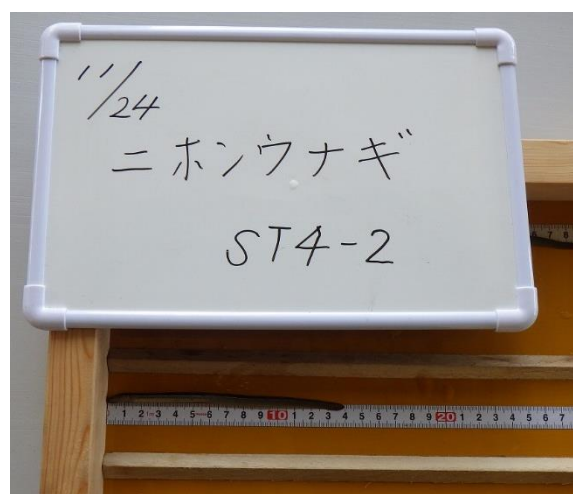
調査状況写真(再放流)



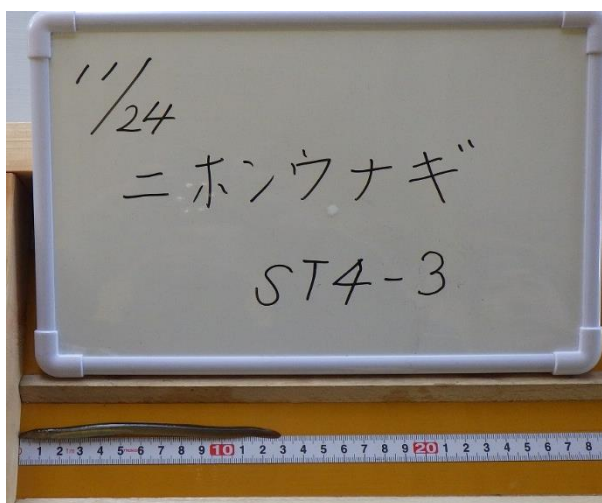
採捕写真【石倉カゴ④】袖師地区横砂南工区



石倉カゴ④-1 ニホンウナギ 全長205mm、胴回り31mm、体重8.3g PT.F400



石倉カゴ④-2 ニホンウナギ 全長140mm、胴回り20mm、体重4.7g PT.F402



石倉カゴ④-3 ニホンウナギ 全長129mm、胴回り19.0mm、体重3.5g PT.F403

採捕写真【石倉カゴ③】袖師地区横砂南工区



石倉③ モクズガニ、イソガニ 70個体 60.7g 甲幅10~20mm



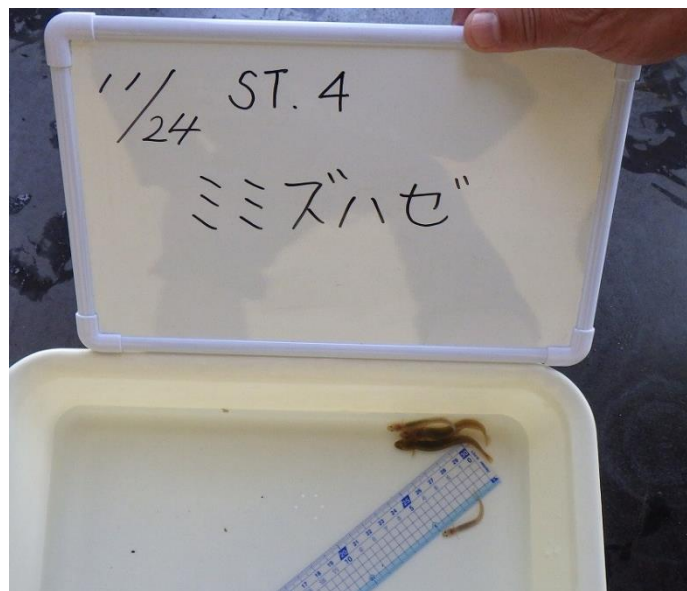
石倉③マハゼ 4個体 102g 最大155mm、最小131mm



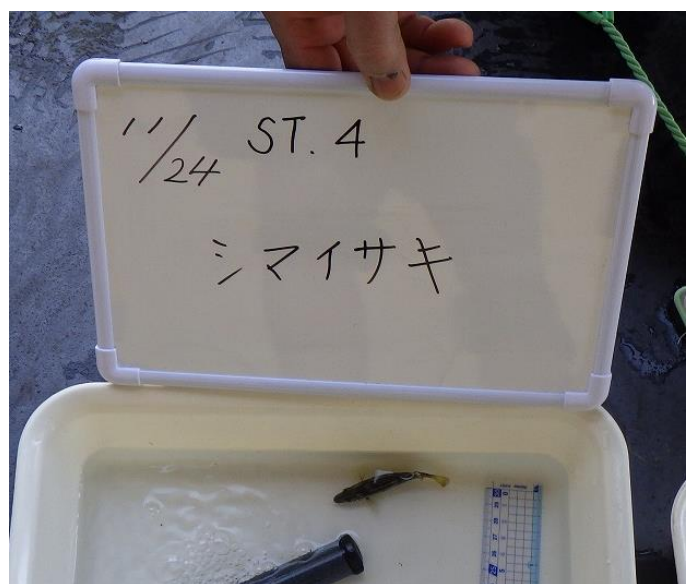
石倉③ モクズガニ(大) 115個体 5.55kg
最大甲幅58mm



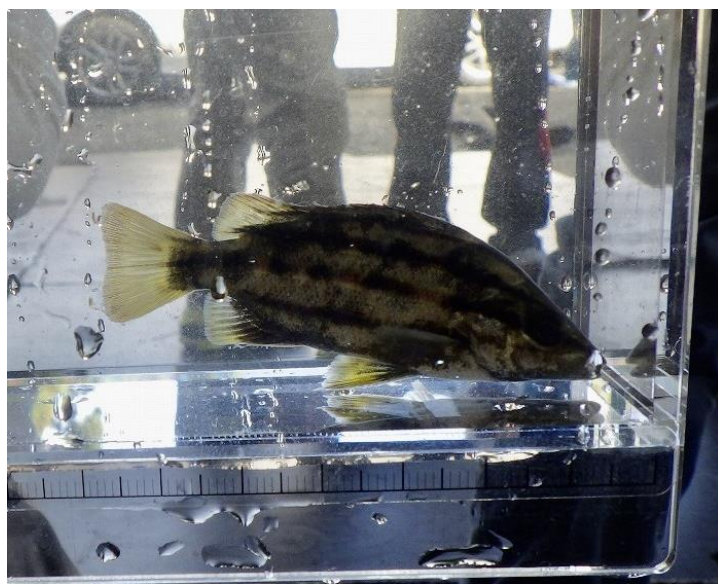
採捕写真【石倉カゴ④】袖師地区横砂南工区



石倉④ ミミズハゼ 4個体 6.3g 最大68mm、最小46mm



石倉④ シマイサキ 1個体 8.5g 全長73mm



石倉④ テナガエビ(SP) 3個体 最大26mm、最小19mm



石倉④ テッポウエビ 8個体 最大23mm、最小15mm

2019/11/24

モニタリング調査結果【石倉カゴ④】 ウナギ

モニタリングシート(ウナギ)

『いはらの川再生PJ会』

日時:		令和元年11月24日(10:00)		天気:		晴れ		水温:	18.7℃
【ウナギ測定表】			河川名:	庵原川(横砂南工区)			シートNo.	2	
	石倉カゴ番号	個体No.	全長(mm)	胴回り(mm)	体重(g)	発育期	ピットタグ番号	写真	備考
1	4	1	205	31	8.3	Y1	F400	○	
2	4	2	140	20	4.7	Y1	F402	○	
3	4	3	129	19	3.5	Y1	F403	○	
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									

発育期:シラスウナギ(シ)、クロコ(ク)、黄ウナギ(Y1、Y2)、下リウナギ(S1、S2)

シラスは全長のみ測定、クロコ(10cm以下)は全長と体重のみ。これらはピットタグ不要。

黄ウナギ(20cm以下)はピットタグ不要。全長、胴回り、体重のみ。

写真:石倉番号—個体番号の札と一緒に撮影する。全体像と頭部(胸鰭含む)拡大、撮影したら○

備考には放流養殖ウナギなど気がついたことを記入。

モニタリングシート(ウナギ以外の生物)

『いはらの川再生PJ会』

日時:		令和元年11月24日(11:00)		天気:	晴れ	水温:	18.7℃
【他生物測定表】		河川名:	庵原川(横砂南工区)		シートNo.	1	
	石倉カゴ番号	分類(○をつける)		種別がわかる場合は記載	個体数	合計体重(g)	備考
1	3	モクズガニ、 <u>その他カニ類</u> 、 テナガエビ、 <u>その他エビ類</u> 、 ハゼ類、 <u>その他魚類</u>		モクズガニ(小)	70	60.7	甲幅 10~20mm
2	3	モクズガニ、 <u>その他カニ類</u> 、 テナガエビ、 <u>その他エビ類</u> 、 ハゼ類、 <u>その他魚類</u>		イソガニ(小)			甲幅 10~20mm
3	3	モクズガニ、 <u>その他カニ類</u> 、 テナガエビ、 <u>その他エビ類</u> 、 <u>ハゼ類</u> 、 <u>その他魚類</u>		マハゼ	4	102.0	最大 155mm 最少 131mm
4	3	モクズガニ、 <u>その他カニ類</u> 、 テナガエビ、 <u>その他エビ類</u> 、 ハゼ類、 <u>その他魚類</u>		モクズガニ(大)	115	5.55	最大甲幅 58mm
5		モクズガニ、 <u>その他カニ類</u> 、 テナガエビ、 <u>その他エビ類</u> 、 ハゼ類、 <u>その他魚類</u>					

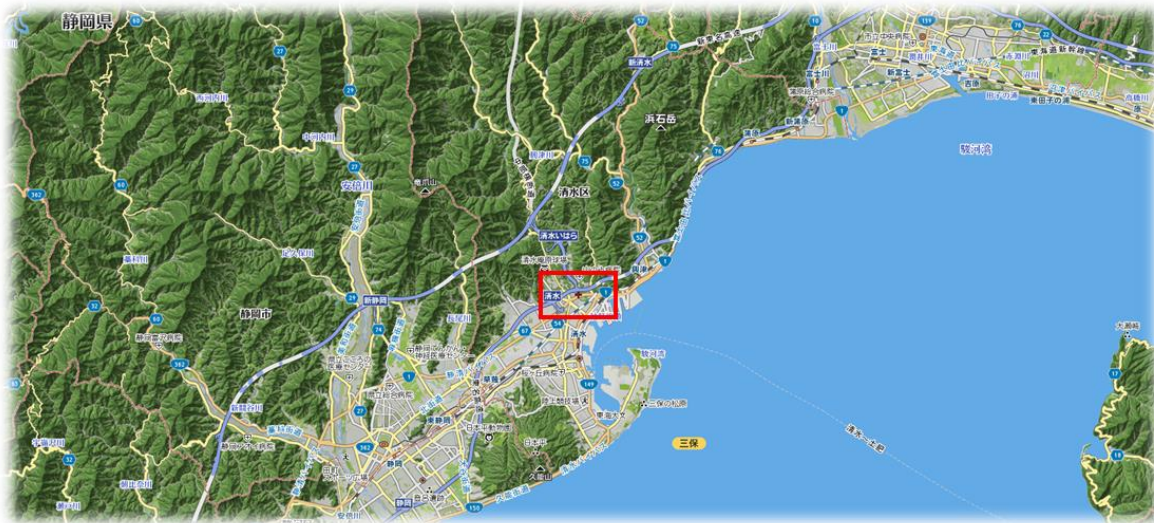
モニタリングシート(ウナギ以外の生物)

『いはらの川再生PJ会』

日時:		令和元年11月24日(10:00)		天気:	晴れ	水温:	18.7℃
【他生物測定表】		河川名:	庵原川(横砂南工区)		シートNo.	2	
	石倉カゴ番号	分類(○をつける)		種別がわかる場合は記載	個体数	合計体重(g)	備考
1	4	モクズガニ、 <u>その他カニ類</u> 、 テナガエビ、 <u>その他エビ類</u> 、 <u>ハゼ類</u> 、 <u>その他魚類</u>		ミミズハゼ	4	6.3	最大 68mm 最少 46mm
2	4	モクズガニ、 <u>その他カニ類</u> 、 テナガエビ、 <u>その他エビ類</u> 、 ハゼ類、 <u>その他魚類</u>		シマイサキ	1	8.5	全長 73mm
3	4	モクズガニ、 <u>その他カニ類</u> 、 テナガエビ、 <u>その他エビ類</u> 、 ハゼ類、 <u>その他魚類</u>		テッポウエビ	8	—	最大 23mm 最少 15mm
4	4	モクズガニ、 <u>その他カニ類</u> 、 <u>テナガエビ</u> 、 <u>その他エビ類</u> 、 ハゼ類、 <u>その他魚類</u>		テナガエビ(SP)	3	—	最大 26mm 最少 19mm
5		モクズガニ、 <u>その他カニ類</u> 、 テナガエビ、 <u>その他エビ類</u> 、 ハゼ類、 <u>その他魚類</u>					

静岡県静岡市清水区

(袖師横砂南工区)庵原川河口／清水港と東海道本線の間



- ※ この活動は静岡県内水面漁業調整規則に基づいて活動しています。
- ※ モニタリング調査は水産庁・全国内水面漁業協同組合連合会の推奨方法に基づき実施しています。
- ※ 河川敷地一時使用にあたっては、静岡県に河川使用届出を行い使用しています。
- ※ 『石倉カゴ』は鹿島建設(株)、九州大学、(株)フタバコーテンの技術協力をいただいております。





H31年度お疲れさん会：清水河岸の市まぐろ館「ととすけ」にて

【参加人数】

大人(庵原) 14名

大人(外) 6名

大学生(常葉大)

4名

中学生 1名

小学生以下 2名

【合計】 27名

《協力》 庵原地区まちづくり委員会(庵原地区連合自治会)
静岡市立清水庵原小学校、静岡市立清水庵原中学校
東海大学海洋学部水棲環境研究会
静岡県静岡土木事務所
静岡市環境創造課

《ご支援》 一般財団法人 東京水産振興会

【参加していただいた方】

◆常葉大学ビオトープ研究会の皆さん



Ihara River regeneration project

A place and shelter for eel and aquatic life

Ishikura Kago

『いはらの川再生PJ会』

